

農学国際専攻

博士後期課程（一般選抜、社会人特別選抜） 入試案内

この入試案内は、令和7(2025)年度東京大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程学生募集要項を補足するものである。

農学国際専攻博士後期課程一般選抜及び社会人特別選抜はB日程のみ実施する。

<B 日程>

1. 出願期間

令和6(2024)年11月21日(木)10時から11月27日(水)17時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 書類選考

(1) 外国語（英語）

原則として、TOEFL-iBTまたはTOEFL-iBT Home Editionの公式スコアを提出すること。やむを得ない場合はTOEFL-Essentialsのスコア提出も認める。どのような場合がやむを得ない場合に相当するのか、個別の問い合わせには応じない。提出方法は、募集要項「7. 筆記試験（外国語）について」を参照のこと。

なお、当専攻では、出願時にスコア取得済みであることを必須とする。すなわち、出願時にWeb出願システムで「(ア) 提出するスコアが決まっている（スコア取得済み）」を必ずチェックし、出願期間中にWeb出願システム上で、次の(a)と(b)を行うこと。

(a) 提出するスコアのAppointment Numberと受験日を登録（入力）する。

(b) 上記(a)のTest Taker Score Reportのスキャンデータ(PDF)をアップロードする。

(2) 専門科目

アドミッション方式で行う。応募申請書、成績証明書等に基づいて評価する。

3. 口述試験

令和7(2025)年1月30日(木)に実施する。

口述試験に関する具体的な時刻その他の詳細は、令和7(2025)年1月上旬にメールで送付する受験者心得または専攻からのメール連絡で通知する。

口述試験に先立って、TOEFLスコアを含む提出書類に基づく事前選抜を行う可能性がある。その場合、事前選抜を通過した者のみを対象に口述試験に関する詳細を通知する。また、事前選抜結果に関する個別の問い合わせには応じないので、注意すること。

事前選抜で不合格となった場合も、検定料は返金しない。

4. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、ア～オ、キ～ケ、シ及びセを提出すること。「セ 専攻が提出を求める書類」は以下の表の書類を出願時に提出すること。

応募申請書	・ 本研究科ホームページ (https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html) からダウンロードした所定様式に記入し、Web出願システムにPDFをアップロードすること
受入承諾書	・ 本研究科ホームページ (https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html) からダウンロードした所定様式に記入し、Web出願システムにPDFをアップロードすること

5. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

6. その他

(1) 次表に基づいて対応すること。修士学位論文およびその要旨は出願期間中に提出する必要はない。それらの提出書類と提出先については、出願が正しく完了した者へ追って連絡する。

			外国語 (英語)	論文提出	口述試験
一般選抜	A	本専攻で 2025 年 3 月 31 日までに修士の学位を得る見込みの者又は得た者	免除	修士学位論文およびその要旨の電子(PDF) ファイルをそれぞれ提出	実施(ただし、専攻の修士論文審査会をもってこれに代える場合がある。)
	B	東京大学大学院で 2025 年 3 月 31 日までに修士学位又は専門職学位を得る見込みの者又は得た者のうち A 以外の者	免除	修士学位論文又はこれに代わるもの、およびその要旨の電子(PDF) ファイルをそれぞれ提出	実施
	C	A、B 以外の出願資格者	英語 (TOEFL スコア提出)	修士学位論文又はこれに代わるもの、およびその要旨の電子(PDF) ファイルをそれぞれ提出	実施
社会人特別選抜： 募集要項の出願資格による			英語 (TOEFL スコア提出)	不要	実施

(2) Web 出願システム入力の際の注意事項

① 指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。

② 志望専門分野及び志望指導教員欄は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ

専門分野と教員名を入力すること。

なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するで、出願前に最新版を確認すること。

③履歴事項は修士課程修了(見込み)までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること。

④学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照)へ問い合わせること。

(3) 研究テーマのマッチング等を確認するために、出願前に余裕を持って志望指導教員へ連絡を取る。

(4) 過去問題は、本研究科学生サービスセンターにて閲覧することができる。

(5) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、農学国際専攻(募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照)に問い合わせること。

(6) 本研究科入学試験については、農学生命科学研究科博士後期課程学生募集要項及び専攻入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当(募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照)まで、余裕を持って問い合わせること。